

15-104

2015年12月24日

初回は東京藝術大学による芸術作品を展示  
**銀座駅にギャラリーを設置します**

「Glass Box Metro Ginza」  
(メトロ銀座ギャラリー)

東京メトロ（本社：東京都台東区 社長：奥 義光）では、ゆとりと潤いのある文化的空間の創造を目的に銀座駅コンコースに『Glass Box Metro Ginza』（メトロ銀座ギャラリー）を設置し、12月24日（木）16:00からお客様に公開いたします。

このギャラリーは、公益財団法人メトロ文化財団（会長：梅崎 壽）が運営管理し、東京藝術大学等の協力により芸術作品を展示するものです。

初回は、東京藝術大学の協力により「ハイカラ 2 - 覚醒するジャポニズム - ポストン美術館スポルディング・コレクションとゴッホ」を展示します。

銀座駅にお越しの際は、ぜひこのギャラリーをご覧ください、文化・芸術に触れて頂ければ幸いです。

東京メトロでは、引き続きパブリックアートの設置など、ご利用になるお客様に楽しんでいただけるような機会を創出し、文化・芸術の振興にも寄与してまいります。

ギャラリーの詳細は別紙のとおりです。



「Glass Box Metro Ginza」(イメージ)

## 1 公開日

2015年12月24日(木) 16:00

## 2 設置箇所

銀座駅日比谷線コンコース (B7・B8出入口付近)



## 3 初回展示テーマ

## 「ハイカラ 2 - 覚醒するジャポニズム -

## ボストン美術館スポルディング・コレクションとゴッホ」

世界の浮世絵コレクションの中で最も色鮮やかな浮世絵が存在するスポルディング・コレクション（ボストン美術館）の高精細データをもとに、東京藝術大学の特許技術を使用した『クローン文化財』を展示します。

江戸文化の粋である浮世絵は「UKIYOE」と表記されるように、世界から非常に高い評価を受けています。その浮世絵をテーマに、東京藝術大学が培ってきた芸術表現と最先端科学技術を混在させることによって、現代的なジャポニズム（模倣から超越）を思わせる新しい感動の場を創造しました。浮世絵に強い影響を受けたゴッホとともに、新しい浮世絵展「ハイカラ」の世界をご堪能ください。

【企画：東京藝術大学社会連携センター 制作：東京藝術大学 COI 拠点】

## 4 展示期間（予定）

2015年12月24日(木)～2016年3月31日(木)

## 5 Glass Box Metro Ginzaの運営管理に関するお問い合わせ先

公益財団法人メトロ文化財団公益事業部

電話：03-3253-6948